

ふるさとの心と生物多様性を、住民とともに守り育てる

地域の野草を育てて植えよう！

昔はどこにでもあった野山の花々・・・
いま、次世代に残すため、観光に訪れる人を
迎えるため、地域で育てて植えていきませんか？



こんな経験はありませんか？

- ・海外からのお客様に「花壇の花が西洋のものばかりなのは何故？」と訊かれた
- ・「植えている花は外来生物だ」と言われた
- ・地域の方が「昔はよく遊んだ草花が、今はどこに行ったか見なくなった」と悲しい顔で話された

*** 地域の野草の多くは多年草なので、開花時期は長くはないですが、季節になると毎年咲きます ***

活動の流れ



<主として専門家による>

<地域住民の手で>



雪印種苗株式会社

<http://www.snowseed.co.jp/>

環境緑化部 緑化事業課

北海道研究農場

〒004-8531 札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号
TEL 011-891-5691/FAX 011-891-5699

〒069-1464 夕張郡長沼町字幌内1066番地5
TEL 0123-84-2121/FAX 0123-82-6101

特定建設業許可(特-22)第10368号(造園、とび・土工、土木工事業)
建設コンサルタント業登録 建21第9360号(建設環境部門、都市計画および地方計画部門)

表の野草の名前(左上から)：

- アキノキリンソウ、エソエンゴサク、エソカンソウ、エソクガイソウ、エソミソハギ
- オトコエシ、オカトラノオ、カセンソウ、キンミスヒキ、クサレダマ
- クルマユリ、コンロンソウ、サウギキョウ、シラネアオイ、センダイハギ
- タチギボウシ、タニウツギ、ノハナショウブ、ハマナス、ヒオウギアヤメ